

# 関東アコーディオン演奏交流会

No.7

## 実行委員会ニュース

2016.11.22発行

編集 広報部

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>

### 実行委員会議事録より

第28回関東アコーディオン演奏交流会開催後、10月16日(日)と11月13日(日)の2回実行委員会が開かれました。(2回とも会場はエデュカス東京/市ヶ谷)

出席者(2回の中で)【塚本、築山、佐々木、宇野、仙仁、田中、東谷、岡田、前原、小神、橋本、織田、池田、乙津】 議題は、演奏交流会の感想、反省、会計報告などのまとめでした。

#### 〈反省点として出された主な内容や感想〉

◎荷物置場、食事などの休憩場所として利用した小ホール(5階)の利用申し込み時間帯を間違えていたために、午後から急きょ3階会議室へ移動していただく手違いがあった。

◎練習室のピアノのカギが開いていなかった。練習室の椅子の数が不足していた。等準備段階での確認が十分にできていなかった。

◎メッセージカードをプログラムに6枚入れる予定で用意したものの、入れたのは3枚だったので、千枚近く持ち帰ることになった。

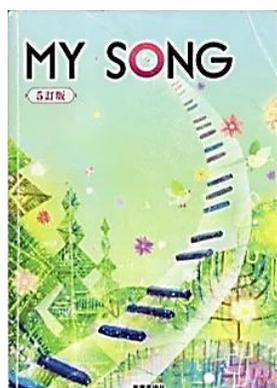
◎バンド/アンサンブルの部の出場団体が11団体と過去最多となったことは嬉しいことだけれど、今後の参考になぜ増えたのか、増えた理由を知りたい。

◎1日中アコーディオンを聴いて、ゲストもアコかと思ったけれど、ゲストの独奏は良かった。

◎講評カードが廃止されて、審査員からのアドバイスが楽譜への書き込みだけになったけれど、多くの書き込みがあり参考になった。

※9月22日(日)関東アコの受付に届けられた忘れ物です！

持ち主を探しています



連絡先 関東アコ広報部 担当:乙津(おつ) TEL&FAX 044-733-6547 メール:otsuke@v00.itscom.net

### 目次

- 「バンド/アンサンブルの部」出場団体紹介…2～4P
- 感想など、まとめ…5P
- 三多摩青年合唱団「あめあがりコンサート」、「音楽センター東部教室アコーディオン発表会」、「55アコサークル 25周年記念発表会」ぶらり訪問記…6～8P
- ホワイトボード…9～12P

**出場11団体**

前回まで「小アンサンブルの部」としていた名称を、今回「バンド/アンサンブルの部」と変更してみました。審査委員の感想の中で、アコーディオンと他の楽器と組み合わせ際の課題として、ピッチのことや、一緒に演奏する楽器の特徴をよくつかむこと、等がのべられていました。

指摘されたように課題が多く見られたこともあり、今回は惜しくも入賞第1位、及び入選は該当なしという結果でしたけれども、名称変更の効果かどうかはわかりませんが、他の楽器とのアンサンブル部門としては過去最多の出場団体数となりました。

前号 (No. 6) で入賞団体を紹介したところですが、実行委員会でも、アコーディオンと他の楽器とのアンサンブルを楽しむ仲間が増えることを願っているので、今回どのような組み合わせがあったのか出場11団体全てを紹介したいと思います。以下順位に関係なくプログラム順での紹介です。



出場番号 1. この指とまれ  
アコーディオン ピアノ  
鍵盤ハーモニカ  
アンデス  
チャランゴ  
「アンデスの風とケーナのロマンス」  
作曲：folklore  
編曲：織田裕美



出場番号 2. ばっは亭  
アコーディオン (3台)  
チェロ  
「二つのヴァイオリンのための協奏曲」  
作曲：J. S. Bach  
編曲：田代和也



出場番号 3. アコジャク アコーディオン 尺八  
「アドリブ+昂」作曲：谷村新司 編曲：織田裕美



出場番号 4. いわし アコーディオン ギター  
「かすていらのかおり」  
作曲：中川サト 編曲：川口裕志



出場番号 5. KRUG  
アコーディオン2台  
ピアノ  
「ブランデンブルグ協奏曲第五番  
第二楽章」  
作曲:バッハ



出場番号 6. ぽん・ぼこと E&K  
アコーディオン2台  
オカリナ2本  
「小さな日記」  
作曲:落合和徳  
編曲:五味田洋清



出場番号7. フレンズドリーム  
アコーディオン アンデス  
「アメイジング・グレイス」作曲:Traditional 編曲:淡野保昌



出場番号 8. 五月の風 アコーディオン  
クラリネット 「Guantanamera」  
作曲:キューバ民謡 編曲:Alexander Kisner



出場番号 9.  
おばあちゃんとゆかいな仲  
間たち  
アコーディオン2台  
フルート  
リコーダー  
「ドラゴンクエストメドレー」  
作曲:すぎやまこういち  
編曲:kilpikonna



出場番号 10. アミーゴ  
アコーディオン2台  
ピアノ  
コントラバス  
「Nocturna」  
作曲: Julian Plaza  
編曲: 岩崎 滋之



出場番号 11. プチ・マルカート  
アコーディオン2台  
鍵盤ハーモニカ  
「ボルプタ」  
作曲: マルソー  
編曲: 青山 義久



アンサンブルで使われたいろいろな楽器 ②、③、④、⑤、⑧、⑨は wikipedia より転写



① ピアノ



② チャランゴ



③ アンデス (鍵盤吹奏笛)



④ 鍵盤ハーモニカ



⑥ チェロ



⑦ ギター



⑧ 尺八 (左表、右裏)



⑨ オカリナ



⑤ リコーダー



⑩ クラリネット



⑪ フルート

# 感想

女性

提言

本当に素晴らしい学びのコンクールでした。

全ての演奏に感動を覚えながら、どんな練習の仕方をするのだろうか、音色をまとめるコツは何だろうと指導者の力量まで考えてしまいました。

来年は個人戦なので、私の好きな曲で全力投球してみます。

毎年なるべく参加したいと思います。学びあいの場としてもっと多くの方に知って欲しいですね。

楽しかったので、新たな曲にチャレンジしたいと思いました。

服装、譜面台が凝っている団体が増えてきてみて楽しいです。コスチューム賞(?)みたいなものもあつたら、もっと増えて楽しいかも。

アコ以外の楽器との演奏もいいですね。

アコーディオンを始めて間もない身ですが、こういった場があることに本当に感謝します。末永く続いて欲しい。

審査員の休憩が少なく大変な気がした。

重奏と合奏はレベルがとっても上がった気がします。アンサンブルはみんな楽しそうでした。アコと一緒に発表の場があるということは大きかったのだと思います。

適度な緊張と、子どもたちが聞きに来てくれて、ロ々に「よかった」「感動した」「涙した」といってくれて嬉しかった。

ベテランに交じって、若い方々の姿も多く見られ、新しい時代の到来を感じます。私も皆さまともに大きな前進を喜びたいと思います。サークルでまとまって出ようと、選曲も程々の難易度で参加しました。その結果、初めて参加したメンバーが多く「参加して良かった」の感想が多く寄せられています。

女性の更衣室をつくっていただけると助かります。

出演者にチラシ、チケット、を10枚ぐらい渡して広めてもらっても良いのでは。

私の演奏を聴いていた方から会場がうるさかったと言われたので録画を見てみたら、バタンバタンと何か作業をしているような音が長く続いていました。メインの扉には係りの人を配置して、音を立てるような方がいたら注意していただきたいと思います。

カメラのシャッター音がうるさくて演奏を聴くのに迷惑です。シャッター音禁止(カメラなし)にして欲しい。

## ♪三多摩青年合唱団 あめあがりコンサート2016「人々は持つだろう」を聴いて ♪

日時：2016年10月22日(土)18:00～ 会場：パルテノン多摩 大ホール

合唱とは日頃縁のない筆者ですが、青山義久氏とのつながりで知るところのアコーディオン奏者が合奏の中で伴奏されるのを知り聴きに行きました。

プログラムやチラシを読むと、【1963年創立、1973年より音楽会の名称を「あめあがりコンサート」として三多摩地域で今日までうたごえ運動に取り組んでいる】とあります。半世紀を超える歴史のある混声合唱団ですけれどもその歌声を聴くのは初めてです。

こんなに広い会場(客席数は1,414席)が9割がたは埋まっていたように見えました。うたごえ運動の力はすごいと感心しました。

■ステージ1は、【「敗戦70年の年にふさわしい女性の詩人による曲集を」との求めに作曲者寺嶋陸也氏が今までに作曲した女声合唱曲3曲『歌はどのようにして作る』(詩の冒頭の一部(以降省略)／歌はどのようにして作る。じっと観、じっと愛し、じっと抱きしめて作る。何を。「真実」を。…)と『君死にたまふことなかれ』(ああ、弟よ、君を泣く、君死にたまふことなかれ。末に生まれし君なれば親のなさは勝りしも、…)共に詩…与謝野晶子、それに『起てよお前は』詩…永瀬清子(起てよお前は朽葉ではない地中にお前の白い鬚根を光のようにさし伸せよ。…／東日本大震災と原発事故の最中に作曲した《春と詩》という5曲からなる女声合唱組曲の最終曲)を混声合唱に編曲し、さらに『八月の願い』詩…永瀬清子を新たに作曲して4曲からなるステージとした。(プログラムより一部を転記)】

詩から分かるように背景に戦争があり、原発がありとても重いただけれども、じっと目を閉じて聴いていると水面に立つ波がいくえにもかさなり次第に大きくなるうねりが、感情の起伏となって津波で流されていくテレビで見た映像のように頭の中でぐるぐる回っていました。

アコーディオンに限らず、アンサンブルするときに、例えば3度ずれた音程がきちっと重なると深みのある気持ちの良い響きを感じるのと同じで、学ぶべきところは共通しているなんだと感心して聴いていました。

■ステージ2の伴奏は、ピアノとアコーディオンです。曲は『生きてゆくなら』詩・曲…青山義久氏(詩の1番／生きてゆくなら 人として 小さなあわせにとど

まらず 人の歴史をゆり動かすような たくましい足どりを残したい 生きてゆくなら人として…)『私の回転木馬』(グルグル廻る回転木馬…)と『幸せを売る男』(心に歌を投げかけ歩く…)『美しき5月のバリ』(赤い血を流し 泥にまみれながら…)「訳、加藤登紀子」の3曲の編曲は青山義久氏。

続いて歌われたのは、歌詞が青山義久氏の作品メドレーで『雨上がり』(降りつづいた雨が嘘のように晴れ上がり…)『俺たちの詩 PART I (青空は高く 高く広がりますぎて…)]『私はウェイトレス』(も



しもあなたが仕事に疲れ…)の3曲。他に別の方の詩2曲。

アコーディオン奏者中村

香津子さんのプロフィールに、「今日は青山先生のアコーディオンをお借りして心を込めて弾かせていただきます」(「」は筆者)と載っていました。昨年急逝された青山義久氏ですが、きっとこれからも彼女の背中を押し続けることでしょう。(写真：主催者より提供)

■休憩後のステージ3は、指揮者、ピアニストとも入れ替わり、以降の伴奏はピアノだけになります。最初の曲『Libera Me』曲…Fauré(主よ、私を永遠の死から解放し給え、…)『9月の歌』詩…谷川俊太郎(あなたに伝えることができるのなら…)『人々は持つだろう』詩…中野鈴子(人々は持つだろう あたたかい夕餉を持つだろう…)

■ステージ4はピアニストが最初の方に戻り、多くの人々に歌われ広く知られている5曲『戦争を知らない子どもたち』(戦争が終わって僕らは生まれた…)『翼をください』(今私の願いごとが…)『木綿のハンカチーフ』(恋人よ 僕は旅立つ…)『見上げてごらん夜の星を』『明日があるさ』(いつもの駅でいつも逢う…)でした。起承転結のようなステージの構成で、最後は会場が1つになってほっとした気持ちで和やかになり、アンコールの拍手がいつまでも続くコンサートでした。また、合唱を聴くことがアコーディオンの練習につながる良い体験でした。(乙津：記)

## ♪ 「音楽センター東部教室 アコーディオン発表会」ぶらり訪問記 ♪

日時：2016年10月29日(土)14:00～ 会場：水元公園共同ビル5階(JR常磐線「金町」駅よりバス10分)



会場はビルの5階にあり、部屋の1面が広い通りに面したガラス窓なので、明るく気持ちの良い小ホールのような空間でした。

◀ビルの入り口に張られたポスター  
プログラムは、独奏が6曲、重奏が2曲、合奏が2曲、講師演奏(重奏2曲)そして、エンディングの前にみんなで歌いましょうといった構成です。

まずオープニングです。私たちのコンサートでは明るく軽快な曲を選ぶことが多いけれども、今日演奏された曲は「スターダスト」、静かにしっとりした全員合奏で始まりました。

独奏では「パリの空の下」「津軽のふるさと」と聴きなれた曲が多い中で、初めて聴く曲が4曲あったので紹介します。1つは「銀の葦笛」、アイルランド民謡と紹介されたけれど、日本の民謡を感じるメロディーで、時間のゆったりと流れるような少し長めのベースの使い方が新鮮でした。

2つ目は「青銅の騎士」、この曲は木下そんき氏の作品「風の風物詩4曲」の中の1曲で鶴見篤子氏のミニ・リサイタルの際に作曲されたものだそうです。古風なタンゴという意味を込めて“タンゴレトロ”と呼ばれることもあります。と司会の紹介でした。リズムのしっかりした素敵な演奏でした。

3つ目は「のばら」エドワード・マクダウェル作曲を三重奏で演奏。短い曲の繰り返しです。ピアノを習った方にはおなじみの曲だと思うけれど私にはこんなメロディーの「野ばら」があったのかと音色を変えての演奏(左の写真)は新鮮でした。初めての曲に出会えるのも他の教室の発表会を聴く楽しみの一つです。

重奏が続いて、わんわん物語の中で使われている「ららるー」を4人で演奏。

この後、独奏で「花をおくろう」(荒木栄作曲/木下そんき編曲)この曲も初めて聴きました。“武器ではなく花をおくろう”という詩のようで、演奏者ど

ご主人にとって転機となった忘れられない歌ですと

紹介されていました。左手ベースソロを使った編曲が耳に残っています。そして最後の独奏は広く知られている「ピア樽ポルカ」(伴典哉編曲)で、『愉快地弾ければ』とは演奏者の言葉です。身体全体がリズムに乗りペローを自在に使って陽気な酒場の雰囲気客席に伝わる素敵な演奏でした。また編曲が素敵でした。



続いての講師  
(木下そんき氏  
/ 鶴見篤子氏)  
演奏は「ユーモレスク」(ドボルザーク作曲)と「愛の

挨拶」(エルガー作曲)を重奏で演奏(上の写真)。

講師演奏の冒頭に、音楽センターからアコーディオン教室担当の山田千賀子さんが見えたので、木下そんき講師の伴奏で「メリー・ウイドウ」を歌うサプライズがありました。(右の写真)



続いての～みんなで歌いましょう～(下の写真)では、「もみじ」、「野に咲く花のように」、「花には太陽を 子供らには平和を/木下そんき作詞・作曲」他を会場と一緒にうたいました。



エンディングは「アメイジング・グレイス」。アンコールは「スターダスト」、曲に木下そんき氏が付けた詩のうた付きで演奏(初公開)でした。(下の写真)



全体にしっとり聴かせる構成でした。(乙津:記)

# ♪ 「55 アコーディオンサークル 25周年記念発表会」ぶらり訪問記 ♪

日時：2016年10月30日(日)14:00～ 会場：江東区文化センター 3F 大研修室

55アコーディオンサークル創立25周年記念発表会に行ってきました。10月30日どんよりとした雲が太陽を隠す肌寒い一日でした。

会場は東西線東陽町から徒歩5分ほどの江東区文化センター、14:00開演。

受付でいただいたパンフレットの表紙に25周年の想いがつづられた言葉『創立25周年を迎えました、うれしいこと、楽しいこと、苦しいこと、さまざまありました、それらを丸ごと含めて音づくりに反映出来たらいいなと思っています』とあります。会場に入ると満席に近い80人ほどのお客様がいらしていました。

プログラムは二部にわかれ、開演は55アコーディオンサークルのテーマソングでもある“男はつらいよ(写真)”で始まり“夜明けの歌”“ダニーボーイ”



と三曲全員で合奏、その後メンバー全員の心のこもったソロ演奏と続き、休憩後はメンバーFさんのハーモニカ、そして友情出演の「スマートボーイ」



の三線とパーカッションによる沖縄民謡(下の写真)、三線のSさんのお子さんから“パパがんばって～”とかわいい声援にカメラの前のチーズ顔。



続けてゲスト出演の石播労働者合唱団の圧倒するような力強い歌声(上の写真)、その後、ソロ講師の稲葉先生(写真左)、合奏講師の関先生



(右)の素晴らしいソロ演奏。その後出演者全員合奏で“芭蕉布”“涙そうそう”“島唄”、アンコールは“沖縄返せ”を全員で合唱、平和を願う沖縄の思いが会場全体に響きわたりました。(下の写真)



約2時間ほどのコンサートでしたが表紙の言葉通りメンバーが仲間として過行く時間を共有した優しく懐かしい音色の世界に会場がつつまれました。

55アコーディオンサークルは1990年5月、音楽センター・アコーディオン初級中級教室55期生で教室終了後も別れがたく、55期の55を取ってサークル名にしたそうです。そのサークル名に相応しい仲間の絆を感じる素晴らしいコンサートでした。(和田欣也) ※写真は主催者より提供

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より) .....

♪タニグチ・サンデートーク『アコーディオンを語る集い』♪ \*谷口楽器のホームページより\*

会場 谷口楽器4階アコーディオン売り場 ◆住所 千代田区神田駿河台1-8 タニグチビル4階

第170回 2016年11月27日(日) 13:00~14:30 講師: 牧田ゆき氏「うたの伴奏について(7)」

第171回 2016年12月18日(日) 13:00~14:30 講師: 加藤徹氏「コンサーティーナ(入門と試奏の会)」

第172回 2017年1月22日(日) 13:00~14:30 講師: 小谷野誠司氏「タンゴとバンドネオンについて」

第173回 2017年2月5日(日) 13:00~14:30 講師: 安西創氏「アコーディオン人生25年CD発売記念」

問合せ 要予約 TEL03-3291-2711 Fax 03-3291-5188 ★各回定員20名(入場無料)

<http://www.taniguchi-gakki.jp/sunday.html>

♪第48回 中部アコーディオンクラブ 演奏会♪ \*蛇腹の呼吸にふれ合うひととき\*

日時 2016年11月27日(日) 開場:12:30 開演:13:00 ■入場無料

会場 イープルなごや 3階ホール(名古屋市 男女平等参画推進センター・女性館)

★地下鉄名城線「東別院」駅1番出口から東へ徒歩3分

<http://cac-2014.com/> 電話:080-5296-3201

■今回は女性2人のアコーディオンユニット「Memery(メモリー)さん」にもご出演頂きます。都合がよろしければ是非ご来場ください。

♪第11回 五十嵐美穂 Accordion Recital♪ \*6つのリズムとクラシック\*

日時 2016年11月29日(火) 開場:18:30 開演:19:00

会場 めぐるパーシモンホール 小ホール ★東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

演奏曲 エリーゼのために(タンゴ・ルンバ) / きらきら星(ワルツ・マーチ・ブギウギ) / アメリカンシンフォニー(ピギン) / 矢切の渡し~潮来笠(演歌) / ウィリアム・テル序曲(全曲) / バガニーニの主題による変奏曲 / チゴイネルワイゼン

料金 前売券:2,000円 小、中学生:1,000円 当日券:2,200円

問合せ Tel&Fax 045-912-4525 (五十嵐)



♪うたごえ喫茶“ともしび”があなたの街にやってくる!♪ \*首都圏各地に歌声の輪を拡大中!\*

参加費 共通 2,000円(全自由席) ※ともしび歌集「うたの世界」533と209を使います。当日貸し歌集をご利用の際は、別途100円かかります。ともしび新宿店の「歌集貸出カード」は使用できません。

問合せ ともしび音楽企画 ☎03-6907-3801 FAX03-6907-3812 <http://www.tomoshiibi.co.jp>

◎日時 11月28日(月)午後 開場:午後1時30分 開演:午後2時(午後4時終演予定) (定員180名)

会場 蕨市立文化ホールくるる 3階多目的ホール ★JR京浜東北線「蕨」駅西口より徒歩3分

◎日時 12月7日(水)午後 開場:午後1時30分 開演:午後2時(午後4時終演予定) (定員103名)

会場 二俣川・サンハート ★相鉄線「二俣川」駅より徒歩1分

◎日時 12月13日(火)午後 開場:午後1時30分 開演:午後2時(午後4時終演予定) (定員150名)

会場 ミューザ川崎市民交流室 ★JR「川崎」駅西口より徒歩3分/京急「川崎」駅より徒歩8分

◎日時 12月21日(水)午前 開場:午前9時30分 開演:午前9時50分(11時30分終演予定) (定員173名)

会場 大泉学園ゆめりあホール ★西武池袋線「大泉学園」駅より徒歩1分

※ゆめりあホールでは、1月23日(月)/2月20日(月)/3月29日(水) 時間、定員は同上。

◎日 時 12月22日(木)午後 開場:午後1時30分 開演:午後2時(午後4時終演予定) (定員381名)  
会 場 横浜市・港南区民文化センター ひまわりの郷 ★京急・横浜市営地下鉄「上大岡」駅下車すぐ

◎日 時 12月23日(金・祝)午後 開場:午後1時30分 開演:午後2時(午後4時終演予定) (定員100名)  
会 場 宮代町コミュニティセンター 進修館 小ホール  
★東武スカイツリーライン「東武動物公園」駅西口より徒歩5分

◎日 時 2017年2月4日(土)午後 開場:午後1時30分 開演:午後2時(午後4時終演予定) (定員300名)  
会 場 所沢市民文化センター ミューズ キューブホール  
★西武新宿線「航空公園」駅東口より徒歩8分  
ゲスト ベイビー・ブー  
料 金 当会場は、当日券:2,500円になります  
主催:ともしび音楽企画 共催:歌声喫茶「ともしび」所沢・友の会



### ♪音楽センターアコーディオン科・三多摩教室 第8回ぬくもりコンサート♪

日 時 2016年 12月4日(日) 開場:13:30 開演:14:00 ■入場無料  
会 場 くにたち市民芸術小ホール内スタジオ ★JR南武線「谷保」駅又は「矢川」駅より徒歩10分  
演奏曲 ユーモレスク / スカポロフェア / パリのお嬢さん / カリカ / 鳥の歌 /  
ハバナラ / 歓喜の歌 / コンドルは飛んでいく / 白樺 / 他 指揮・指導 川口裕志  
■ソプラノ独唱(山田千賀子) ■うたごえコーナー ■友情出演(ワガの会)  
問合せ 090-8745-1588(山口)

### ♪平日の午後にみんなで歌う会♪ \*どなたでも参加できます\*

日 時 2016年 12月16日(金) 午後2時~4時(途中入退場可)  
会 場 音楽センター会館・B1ホール ★JR山手線「新大久保」駅より8分/地下鉄「東新宿」駅より7分  
進行・伴奏 新井幸子(うたごえアコーディオン伴奏家)  
会 費 予約(前日まで)1,000円/当日:1,100円(消費税込み)歌集レンタル料含む  
コメント うたごえの歌・童謡・唱歌・懐かしい流行歌などを一寸お茶しながらアコーディオンの伴奏で歌ってみませんか? ホームページ <http://www.ongakucenter.co.jp/>  
問合せ 音楽センター教育部 ☎03-3208-8377 FAX:03-3200-0104(お気軽にどうぞ!)

### ♪東京での「ペパにかワークショップ」のお知らせ♪ \*紙で作るアコーディオン\*

日 時 12月18日(日) 11:00~約2時間 ご予約が多い場合は15:00~を増やします。  
会 場 雑司ヶ谷ブックギャラリー ポポタム分室(ご予約後、メールにて会場のご案内となります)  
講 師 岡田路子 200種類以上の紙から選んでいただけます、最後にみんなで演奏します  
料 金 ¥3500(お持ち帰りのお菓子付き)※飲み物は出ませんのでお持ち込みください。  
人 数 8名(要予約)中学生以上対象  
予 約 [http://popotame.net/?page\\_id=255](http://popotame.net/?page_id=255)



日 時 12月19日(月) 15:00~17:30  
会 場 りげんどう 東京都杉並区松庵3-38-20  
講 師 岡田路子 200種類以上の紙から選んでいただけます、最後にみんなで演奏します  
料 金 ¥3500(りげんどうのお菓子付き)  
人 数 15名(要予約)中学生以上対象  
予 約 <http://re-gendo.jp/inquiry>

日 時 12月20日(火) 19:00オープン 19:30スタート  
会 場 @東京四谷・homeri ホメリ 東京都新宿区三栄町25-33 Bow 2F  
講 師 岡田路子  
料 金 ¥3500(別途 要オーダー、セットキット使用、最後にみんなで演奏)  
人 数 定員8~10名(対象年齢中学生以上)  
予 約・問合せ <http://homeri.jimdo.com/>



♪うたごえ忘年会のお知らせ♪ \*カフェ&ギャラリー「結」チラシより。金、土曜日はPM5:30~10:30営業\*

日 時 12月23日(祝・金) 12:30開場  
会 場 カフェ&ギャラリー「結」 町田市鶴川 4-29-40  
★小田急線「鶴川」駅下車、②番バス「鶴川団地行」に乗車、  
「国士舘大学前」降車、進行方向徒歩3分  
料 金 2,800円(軽食、1ドリンク付き。別途 追加オーダーできます)  
※席に限りがあります。チケットをお求めください。 電話:042-708-4984  
問合せ カフェ&ギャラリー「結」 AM10時~PM6時(定休日:日曜、月曜) <http://yui-turu.main.jp>



◎コーラス「結」メンバー募集中 歌う楽しさを一緒に味わってみませんか。やさしい二重唱から混声合唱まで。

■第2、第4月曜日PM3時~ 入会金:1,000円 参加費:月2,000円

■アコーディオン教室も開催中です。詳細は「結」までお問い合わせください。



♪あこーでいおん・GOLA・ひとり会♪ \*これまでとこれから 松永勇次の世界\*

日 時 2016年12月13日(火) 開場:18:30 開演:19:00  
会 場 ルーテル市ヶ谷センター ★東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」駅5・6番出口より徒歩2分  
JR「市ヶ谷」駅より徒歩7分

出 演 松永勇次(アコーディオニスト/作曲家)

“うたうように、うたうように”~数々のうたが、私のアコーディオンを、風となって通り過ぎていった。  
傷だらけのこの古いゴラの音色がとても気に入っている。

プログラム <おはなしと演奏> インテルメッツォ そして宵待ち草 / 鳥の歌~パブロ・カザルスによる  
/ “フィンランド・アコーディオンの歴史” / セッキエルヴィのポルカ / チゴイネルワイゼン(全曲)  
/ カレリマ・タンゴ/To-Unto / 大漁歌い込み・シブーカ風 / シェイク・シェイク / 他

料 金 3,500円

問合せ JARNE企画 松永勇次 携帯:090-8729-5369

♪アルバム『いのちと平和の音源』発売記念 満月のコンサート♪ \*いちよ・たかこ・やぎりんトリオより\*

日 時 2016年12月14日(水) ◎昼の部 14:00開演(16:15終演) ★夜の部 18:00開演(20:15終演)

会 場 東京オペラシティ 3階 近江楽堂 ★京王新線「初台」駅よりすぐ

出 演 村上信夫(司会と朗読) 古谷真未(チェロ) 枝元一代(歌) 藤枝貴子(アルパ=パラグアイ・ハー  
プ) 八木倫明(ケーナとナイと作詞)

演奏曲 広い河の岸辺(スコットランド民謡/やぎりん訳詞) / ひらがなのいきかた(村上信夫 作詞/長森  
かおる 作曲) / よるこびのうた(メキシコ民謡/枝元一代 日本語詞) / ラピュタ・シチリアーナ  
(イタリア・ルネサンス~久石譲) / 無伴奏チェロ組曲第1番より《プレリュード》(J.S.バッハ) / 他

公演開催協力券 全席自由・前売り 一般:4,000円 学生:1,000円 (当日 一般:4,500円 学生:1,500円)

問合せ・申込み 地球音楽工房(やぎりんオフィス) 電話:080-5379-4929 FAX:03-6759-3297

E-mail [yagirin88@gmail.com](mailto:yagirin88@gmail.com)

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より) .....

♪アコーディオン「ソロ二人会」♪

日時 2017年1月29日(日) 開場:12:00 開演:13:00(2ステージ。休憩あり)

会場 クラシック ライブハウス「カーサクラシカ」 東京都港区赤坂3-19-9 オレンジボックスビルB1F  
★銀座線・丸の内線「赤坂見附」駅10番出口より徒歩3分 千代田線「赤坂」駅1、2番出口より徒歩5分  
電話:03-2505-8577 Web:http://casa-classica.jp/

出演 坂本光世、中尾和正(アコーディオン独奏)

演奏予定曲 スカルラッチェのソナタより / ブルガリア組曲 / S.V.P(ピアソラ) / アルベニスの  
タンゴ / 碧空 / カルメン組曲 / 他

料金 3,000円(予約優先) 定員(30名)になり次第締切

※飲食をご希望の方はオーダーできます。必須ではありません。

問合せ・予約先 坂本 090-8443-0305 中尾 090-2542-8202

関東アコーディオン演奏交流会

実行委員募集!!

学びあうためのコンクール『関東アコーディオン演奏交流会』は、アコーディオン愛好家の集まりです。

♪毎年秋に演奏交流会を開催しています。

♪各教室・サークルとの交流、東北、大阪等様々な地域との交流を行っています。

♪伴奏などを含め、いろいろな講座を企画しています。

♪情報交換、ニュースの発行を行っています。

これらの企画・実現のための実行委員を募集しています。

特別な参加資格は必要ありません!

アコーディオン・サークルのお仲間を代表して  
アコーディオン教室の先生・生徒の声を伝えるために  
アコーディオン・バンド・アンサンブルの一員として  
一人のアコーディオン愛好家の立場で



様々な方にご参加いただき、充実した活動を行っていきたく思います。

是非ともご参加をお願いいたします! まずは顔を出して、サークルや教室やご自分のことをお話頂いただけでも!! ■月例の実行委員会は、通常月1回、日曜日の夜、都内で実施されています。

★連絡先 塚本五郎 ☎ 044-877-9871 tsuka@mrg.biglobe.ne.jp

■11月27日(日)「第48回 中部アコーディオンクラブ 演奏会」に、関東アコ実行委員有志で聴きに行き、交流してきます。(橋本さん、小神さん、東谷さん、池田さんの予定)

「次回実行委員会」のお知らせ

12月25日(日)18:00~ 会場 未定 (実行委員会終了後忘年会へ移行)

■第28回関東アコを振り返って...その3 ■審査事務局との話し合い(12月11日予定)の報告 ■その他